



あつひめ
熱姫隊による職場点検

月に2回、熱姫隊と称して女性社員による各現場のパトロールを行っています。点検では安全面だけでなく衛生面のチェックも行い、今まで見えてこなかった職場環境の課題等を洗い出し改善しています。



ココに注目!!

ICTの活用で業務改革
省力化・効率化の技術
弊社は積極的にICTを活用して業務改革を行っています。社内の事務面では、第一にビジネスチャットアプリ「LINEワークス」を導入してスムーズに現場やオフィスの社員への情報共有が可能に。第二にデータクラウドを利用して今までの工事の図面や工程などのデータを積み重ねて保存し活用することに



国基建設 株式会社

まちのおしごと

やってみたい
仕事が見ゴケる!

VOL.8

地域に元気と安心を
最新技術で最前線へ

弊社は昭和29年に串良町で設立された総合建設会社で、今年で設立68年を迎えます。

設立当時、戦後で地域が疲弊している現状を見た創業者の「地域に元気と安心を取り戻したい」という想いから生まれた「受け継ぐ「元気と安心」を社訓に掲げ、ものづくりを通して地域を元気にすることを目指しています。また、弊社は土木・建築・鉄骨工事の三本柱で公共工事と民間工事を請け負っております。最近では、東九州自動車道や古江バイパスの道路改良工事、事務所や工場等の建築を施工するなど、お客様に満足頂けるものを提供するというゴールに向かっております。

現場では「自由と責任」をテーマとし、従業員一人ひとりが事故のないように現場を受け持つ責任感と、ものづくりの現場を楽しむ気持ちを持って施工をしています。これにより、

国基建設株式会社
下小野田 隆平 常務取締役



現場の安心と元気、クリエイティブなものづくりにつながっています。

今年9月に襲来した台風14号では、国土交通省と災害協定を結んでいることもあり倒木の除去など道路の災害被害対応を行いました。弊社には直営の技術者及び作業員が在籍することから素早く対応ができたため、地域の安全に貢献できたと感じています。

建設業界は人手不足で、省力化や現場の負担軽減が大きなテーマとなっています。弊社は最新技術を柔軟に取り入れ、事務システムから現場まで、会社の内外にICTを活用しながら働き方改革を進めています。今後は、ICTに習熟した人材を育成することにも取り組んでいきたいと考えています。

よって、経験のある工事は素早く対応ができるようになりました。第三には勤怠管理アプリを社員が持つことで、悪天候などで不安定な勤務時間になりがちな工事現場の勤怠管理に成功しています。

工事の面では図面を読み込むだけで鉄骨の溶接作業を自動で行うことができる溶接ロボットを導入。また、測量ではドローンやレーザーキャナを用いて現場の3D情報を重機に取り込むことで、重

機が掘削深度を自動調整するなど、作業スピードや施工の難度の面で改善が図られています。

職人のイメージが強い建設業界ですが、パソコンが得意な人などデジタル人材がこれからの業界の重要な役割になってきています。興味がある人はぜひ建設業界の扉を叩いてほしいと思います。



国基建設 株式会社

- 住所 鹿屋市串良町有里 3130 (本社)
- 電話 0994-63-2233
- 創業 昭和29年 ○代表者 下小野田 隆
- 従業員数 81人 (社員・パート等含む)
- 平均年齢 46歳 ○勤務時間 7.4時間
- 採用実績 8人 (令和3年度)
- 福利厚生 各種保険 (雇用、健康、厚生年金、厚生年金基金、労災)、通勤手当、退職金制度



お好み焼 えみ

〒893-0031
鹿屋市川東町 7048-29
☎0994-41-3599
店休日 月曜日
営業時間 11:00 ~ 14:00
17:00 ~ 21:00



家族で利用しているのが川東町にあるお好み焼き屋「お好み焼 えみ」さんです。とにかくおいしいお店で、テイクアウトも行っていることから、最近はお玉、焼きそば、オムそばを注文して自宅で楽しむことが多いです。

特に豚玉が絶品で、キャベツの甘みと、ふっくらとした生地との食感がたまりません。ファミリーで満足感を得ることができると思いますが、来店でもテイクアウトでもぜひ一度は味わってほしい名店です。

近場のおすすめスポット

土木部 課長
一級土木施工管理技士
新村 直也 さん
(42歳/入社22年目)

笠之原町在住。愛する妻と8歳と6歳になる娘2人の4人家族。趣味はバイクで、近々納車されるハーレーで妻との旅を楽しみたいと話す表情は笑顔でいっぱい。



私は、公共工事をはじめとした道路工事の現場監督・監理技術者として東九州自動車道や古江バイパスの工事を担当しました。業務は多岐に渡っており、現場ごとに変化があるため飽きに来ず、非常にやりがいがあり面白いです。仕事の傍らICTを勉強し、ドローンやレーザーキャナを現場に活用して効率化を図っています。

ICTの導入で労働環境が改善され、昔よりはるかに働きやすくなったと感じます。平成29年九州地方整備局国土交通行政功労表彰を頂いたため、これからの目標はもっと上の表彰を頂けるよう仕事に邁進することです。

私の仕事